

二重唱とピアノのコンサート

ソプラノとメゾソプラノ ふた色の声が重なる二重唱は自然体…

そこに伸びやかなピアノの音色が加わると、その音楽はなぜかとても心地よい

少しばかりのおしゃべりと共に、次々と歌は綴られていく

～音に込められた言の葉一つ一つの想いが、あたたかな声の響きに包まれて空を舞う～

それは、3人の独特な世界です



2011年秋、二重唱とピアノのアンサンブルグループとして結成しました。

名古屋市栄にある宗次ホールを活動の拠点としています。ホール主催「夢見る想いコンサートシリーズ」は、2011年9月のスタートから好評をいただき、2019年2月までの8年間でシリーズ20回を数えました。しかしながらその後、コロナ禍でコンサート活動を自粛、3年の時を経て、今年2023年2月ようやくシリーズ第21回目のコンサート再開が叶いました。レパートリーは、主にクラシックを中心としながらも、その時々々のコンサートテーマに合わせて日本歌曲、各国の民謡、宗教曲、ミュージカルや映画音楽など様々です。またピアノ青木園恵による数々の作曲・編曲作品や、メンバー3人で作詞作曲を手がけた小芝居付きの「小笑い唄」は再演の声も多くプログラムの特色の一つとなっています。これまでに、文化のみち連続コンサート、小牧まなび創造館彩音コンサート、学校やパーティー、イベントでのコンサートなど依頼による出演多数。

写真左から→

青木 園恵(あおきそのえ)

ピアノ

京都華頂女子高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。在学中より演奏活動を始め。

ソロ活動のほか、室内楽、声楽リサイタルの伴奏や器楽アンサンブルなど、多数のコンサートに出演、幅広く活躍中。2019年3月にはアナヴァンミュージックよりオリジナルアルバム「a-ru」をリリースしTV番組のBGMとしても使用されている。

これまでにピアノを 木村幸子、奥本紀美子、岡田千秋、加藤美緒子、ドイツ歌曲の伴奏を大下久深子、鍵盤ハーモニカと楽曲アレンジを 松田昌の各氏に師事。

現在、修文大学短期大学部、椋山女学園大学、名古屋短期大学、名古屋女子大学、愛知県立豊田東高等学校、各非常勤講師。愛知県立芸術大学26期生メンバー「グリュン」、2台8手コンサートグループ「P-Quartette AMieS」メンバー。

趣味：ねこ

蒲 加根美(がまかねみ)

ソプラノ

S.ギオーネ・ローザオペラセミナーマスターコース修了ディプロマ取得。ワルシャワフィル国際芸術祭日波友好ベートーヴェン「第九」ソリストとしてワルシャワラジオ交響楽団と共演。名古屋文化振興事業団主催オペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」マーニャ、「こうもり」ロザリンデ及びアデーレ、オペラ「万葉集」十市皇女、「ヘンゼルとグレーテル」露の精、「白山椿」お琴役で出演。外務省後援ハンガリー・ソルノク市交響楽団「千住明個展・オペラ万葉集」合唱指導としても活躍。声楽をS.ギオーネ、C.スタニシェフ、C.ヴァルダドルフ、K.ブッシュ、故広江吉信、飯田みち代各氏に、楽曲分析・指揮法を井崎正浩氏に師事。日本クラシック音楽コンクール声楽部門優秀賞・長江杯国際コンクール声楽部門入賞。愛知日本歌曲研究会・コンサートグループ「花の詩」・一般社団法人IDA音楽協会各会員。一宮市立今伊勢小学校音楽専科非常勤講師。

趣味：字を書くこと フラダンス

丹羽 幸子(にわさちこ)

メゾ・ソプラノ

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。オペラ「ディドとエアネス」タイトルロールでオペラデビュー、「アイダ」アムネリス、「ジャンニ・スキッキ」チェスカ、あいちトリエンナーレ2016バロックオペラ「ポッペアの戴冠」アルナルタ（同公演は名古屋音楽ペンクラブ賞受賞）、「カルメン」カルメン、「ファウスト」ズイーベル、女性・男性役を演じるメゾ・ソプラノとして、オペラハイライトやガラ・コンサート、各種演奏会やイベントに多数出演。2005年愛・地球博愛知県館ソリストとして会期中出演。ヘンデル「メサイア」、ベルゴレージ「スターバト・マーテル」、J.S.バッハ「口短調ミサ」等の宗教曲や、ベートーヴェン「第九」他、幅広い時代の合唱曲や楽曲のソリストとしても活動している。また、日本ではあまり演奏機会のない秀作の演奏にも、積極的に取り組んでいる。愛知日本歌曲研究会会員。

趣味：お花見 可愛いもの集め